

コミ協生涯学習部会

地域福祉向上に貢献 ふるさと探訪やさわやか音楽会

弦打校区コミュニティ協議会生涯学習部会は、弦打の子どもから高齢者までの生涯学習活動に寄与し、それが地域みんなの福祉に少しでも貢献できたらと考え、次のような活動を行っています。

まず、屋外での活動として年4回程度開く「ふるさと学習探検隊」があります。弦打と近郊の様々な場所を訪れ、歴史や人々の暮らしを歩いて探訪します。また、里山登りの希望者がいたことから、近在の里山へもハイキングに出かけています。

子どもたちの健全な成長を支援する「家庭教育講演会」があります。秋の弦打小学校学級参観に合わせて、保護者を対象とした「家庭教育講演会」を実施しています。



飯田町の高月池を訪ねた「ふるさと学習探検隊」
＝令和3年6月26日(写真は生涯学習部会提供)

ふれあい交流事業・文化祭には、毎年テーマを決めて生涯学習部会の展示コーナーを開設します。

2月初旬には「さわやか音楽会」と称し、小学校をはじめ弦打地区で活動している団体や個人を対象とした音楽会を開催しています。

そして、年度前のコミュニティセンター講座の企画に参考意見を述べるなどしています。

生涯学習部会は、原則として毎月第3月曜日の午後7時から、弦打コミュニティセンターで定例会を開いています。関わってみようと思われる方を歓迎します。

また、開催行事への参加、お待ちしております。

生涯学習部会長 川崎正視
部会員数 20人
構成団体 弦打幼稚園、弦打保育所、弦打小学校PTA、民生委員児童委員、弦打同好会代表、一般会員



「さわやか音楽会」の様子＝令和3年2月7日

みんな頑張ったよ 体育学習発表会 弦打小学校

5月21日、弦打小学校体育学習発表会が開催されました。「一人一人が協力して笑顔あふれる団結祭」をテーマに日ごろの練習の成果をいかに発揮する子どもたちは少し肌寒い朝でしたが、元気いっぱい汗をかいていました。

低学年のダンスはとてかわいらしく、高学年の頑張りは感動を与えてくれました。この日の頑張りは子どもたちのこれからの自信につながって行くことと思います。たくさんの感動をありがとう！！



体育学習の成果を元気に披露した＝5月21日、弦打小学校



■主な備品購入

弦打校区コミュニティ協議会 プレハブ倉庫(令和3年6月)▽ボッチャ用具一式(同8月)▽防災関連ワンタッチパーテーション12張(同11月)▽スチール収納庫2台(3月)弦打コミュニティセンター 飛沫スタンド10枚(令和3年

10月)▽行事予定ボード1枚(3月)

■お知らせ 広報「つるうち」特別号を令和3年7月15日付で発行しました。鶴市町出身の塩田沙代さんが東京五輪代表(女子ハンドボール)に決まり応援の様子を掲載しました。なお、1月号は休みました。

つるうち 広報 第21号

2022
写真特集
7
発行:弦打校区コミュニティ協議会
協賛:弦打地区社会福祉協議会
TEL.087-882-0285
つるうち.ネット http://www.tsuruuchi.net/ 令和4年7月号

大地震時の対応学ぶ 避難先、日頃から想定を

令和3年11月14日、弦打小学校体育館で、弦打校区コミュニティ協議会防災部会、弦打校区自主防災会連絡会を中心に、地域のリーダー(コロナ禍のため、一般の自由参加はなし)に呼びかけ、令和3年度弦打校区自主防災訓練が実施され、55人程度の参加がありました。

校区自主防災訓練

想定は南海トラフ地震。校区防災本部の初動体制について山口防災部会会長がマニュアルに基づき講義形式で説明した後、避難者の受け入れ訓練や居住スペースの組み立て訓練などを実行して、その詳細を確認しました。

座学では、以下のレクチャーがありました。

まず、関連建物が地震で倒壊せず安全に使用できると仮定して、避難者1人当たり3平方メートルを基準に必要な居住スペースを計算すると、弦打小学校校舎と体育館などの建物内に200人程度(プラス校庭での車中泊人数)及びコミュニティセンター建物内で40人前後しか収容できないことが明らかになりました。指定の「避難場所・避難所」のみでは、人口1万人余りの弦打校区の避難希望者全員を収容できません。私たちは自宅に留められない場合の避難先として、親戚・知人宅などを準備しておくことが重要です。また、海に近い校区北部など発



「避難場所 避難所」の標識
(④弦打コミュニティセンター、⑤弦打小学校)



南海トラフ地震時の対応などを学ぶ弦打校区自主防災訓練の参加者



南海トラフ地震時の対応などを学ぶ弦打校区自主防災訓練の参加者



避難者が住むためのパーテーションの組み立てや設置をする自主防災訓練参加者

災時に津波の恐れがある地区では真っ先に津波から身を守る行動を取るべきです。

災害時の水洗トイレは配管破損のため、水を流すことが禁止されます。家庭や避難所で既存の洋式トイレを使用する場合には、二重のビニール袋を用意し、その1枚で汚物を処理すべきです。

最後に、高松西消防署の明石署長より防災訓練全体について講評がありました。

なお、小学校やコミュニティセンターでの避難生活に必要なパーテーションとかエアベッドなど、今後補充すべき資材及びそれらを保管する倉庫については、現在検討中です。(つるうちネットから要約転載)

冬 イルミネーション



カウンタダウンで点灯された冬のまつりイルミネーション

令和3年12月、第2回つるうち冬のまつりが開催されました。

令和2年の第1回冬のまつりでは、初めての試みの中、地域の方や子どもたちの協力のもと、テレビや新聞にも取り上げられるほどの大盛況ぶりとなりました。

今回もソーシャルディスタンスに気をつけながら、多くの人の要望で無事に開催することができました。

12月10日、点灯式が行われました。

準備を手伝ってくれた子どもたちキラキラ隊と、サプライズ登場したつるビーによるカウンタダウンでコミュニティセ

コロナ禍 校区に癒やしの光

ンターには色とりどりのイルミネーションが輝きました。前回よりも長くなったアーチには、昼は藤の花が、夜は光のトンネルとなり、昼夜問わず楽しませてくれます。つるビーのライトもパワーアップし、一際目立っています。コミュニティセンターの外壁にもライトが装飾されているので、産業道路や遠方からも見ることができます。観覧車のライトは仕掛けがあり、小さな子どもたちが回して楽しむことができました。コロナ禍で様々なイベントが縮小、中止される中、このイルミネーションライトは見る人に元気と癒やしを与えてくれることとなりました。今年さらにはたくさんの人が行き交うイベントが増えることを祈るばかりです。



鮮やかに装飾された弦打コミュニティセンター



真夏の弦打の夜空に、大輪の花が咲き乱れました。昨年に引き続き、夏の行事が全て中止となった中、コロナ禍に負けない希望の光を地域の皆様にお届けしたい、そんな思いから

大輪の花が咲いたシークレット花火(左)、(右)

夏 シークレット花火



コミュニティ協議会、つるうちキッズクラブの役員が中心となり、令和3年7月31日に香東川の御殿運動公園にて午後8時より20分余りの間、約250発の花火を打ち上げました。感染拡大防止のため、事前に打ち上げ場所は公表しないシークレット花火となりましたが、当日は天候にも恵まれ、地域の広範囲で多くの方が自宅や近所から観覧することができました。子どもたちも花火が上がるたびに歓声をあげ、笑顔があふれるひと時を家族で過ごしていました。

つるうちキッズクラブ役員は「コロナ禍で我慢が続き、できる事も限られるが、必ず明日は来る。地域みんなで頑張ろうという思いを乗せて打ち上げた。弦打ならではの個性あふれる花火を皆さん楽しんでいただけてうれしい。これも協賛をいただいた地元企業の皆様や、準備や片付け、当日の運営をサポートしてくださった皆様すべての力のおかげ」と話しました。

■名称 孔雀藤(くじゃくふじ) ■見ごろ 4月中旬~下旬
■場所 飯田町・岩田神社境内 =2022/4/20撮影



弦打花便り

環境力・コミ協

■名称 香東川河畔公園の桜 ■見ごろ 3月下旬~4月上旬
■場所 郷東町 =2022/4/1撮影



■名称 佐々木さんバラ園(佐々木秀樹さん管理) ■見ごろ 5月上旬~6月上旬
9月中旬~10月中旬 ■場所 鶴市町中所(市道木太鬼無線南) =2022/5/9撮影



●「みんなで子どもを育てる県民運動」実践活動優秀事例
弦打校区青少年健全育成連絡協議会(大西輝清会長)が令和3年7月2日、県庁で表彰されました。コロナ禍で活動が制限される中「第1回つるうち冬のまつり コミセンキラキラ作戦」を実施、イルミネーションでコミュニティセンターをライトアップして、住民の活動の場と心のよりどころとしての拠点づくりに努めました。また、他の協議会の模範とな

る活動であると評されました。
●県公民館連絡協議会感謝状 弦打コミュニティセンターで絵手紙講師を平成18年からされている越智文美恵さんに令和3年9月に贈られました。地域の人々に絵手紙の楽しさを指導しています。
●高松市長感謝状(地域コミュニティ協議会活動) 弦打校区コミュニティ協議会副会長の川崎正視さんが2月23日付

で表彰されました。コミュニティ協議会の運営に尽力し、地域の課題解決に多大の貢献をするとともに、生涯学習部会長として「弦打ふるさと学習探検隊」などに取り組む活動が認められました。
■制服など回収事業 弦打校区コミュニティ協議会保健福祉部会が「まだまだ使える不要になった学生服、体操服などの募集」を令和3年度事業として初めて実施しました。小中

学校の学生服や体操服、ランドセルなど200点が集まりました。令和3年11月6日の弦打小学校の参観日に希望者に提供し、大変喜ばれました。
■コロナ禍で中止、校区内の主なイベント 【令和3年】水道資料館夕ぐれコンサート(6月)▽弦打地区地域ふれあい交流事業文化祭(10月30、31日)【令和4年】弦打さわやか音楽会(2月6日)▽弦打地区大運動会(5月)